

みんなで目指す「郡山 ごみ減量 20%」

草木の減量方法

本市の燃やしてよいごみの中には、約17.1%（令和8年5月現在）も草木が含まれていました。

ステップ1 土を落としましょう



雑草を抜いたら、まず土を
しっかり振るい落としましょう。
土が付いたままだと草の重量が
増えてしまいます。

余分な土を取り除くことで、
効率よく乾燥させることもでき
ます。

ステップ2 乾燥させましょう

土を落とした草は、十分に乾燥させましょう。乾燥させることで水分が飛び、草の重量はさらに軽くなります。天気の良い日に広げて干してみましょう。

実験：252 g が11 g に！



土落とし

乾 燥

減量効果

80%減 **+** 16%減 **=** 96%減！

土を落とし、十分に乾燥させるという2つのステップを実験した結果、土や水分が除かれることで、草の重量が大幅に減少しました。